

雁ヶ腹摺山

シオジの森のエリア南端にある標高1,874mの雁ヶ腹摺山は、旧500円札の裏側に描かれた富士山の原画となった写真が撮影された場所として知られています。登山口となる大峠からは、1時間ほどで行くことができます。



(写真:大月市役所)

雁ヶ腹摺山からの富士山

シオジの群生地

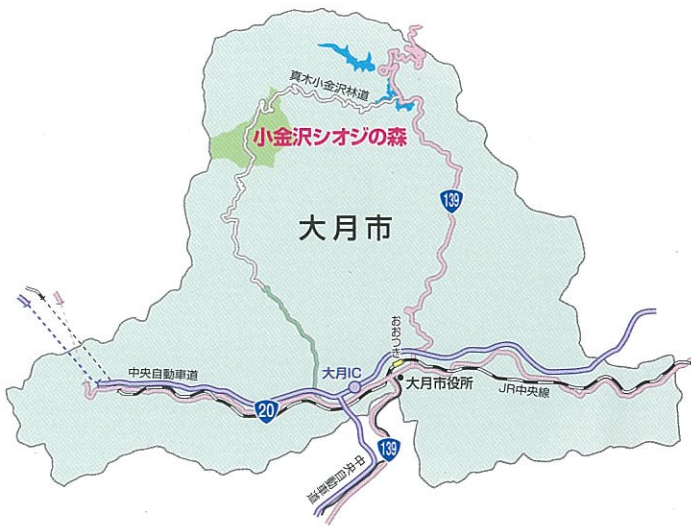
シオジは、モクセイ科の落葉高木で、加工が容易なこともあり、家具や内装材、楽器、運動具等に使用されます。エリア内にあるシオジ群生地は、高さ40m以上のシオジが沢沿いに数百mも続いており、県が学術参考林に指定して保護に努めています。大峠からは、徒歩で1時間ほどで行くことができます。

ご利用上の注意

小金沢シオジの森は、森林浴や森林レクリエーションなどが楽しめる、皆さんの森です。次の注意事項を守って楽しくきれいにご利用下さい。

- **ゴミは持ち帰りましょう。**
※ゴミの投げ捨ては、森林の景観を損なうほか、野生動物に悪影響を与え、また、水源の汚染にもつながります。
- **木や草を無断で採ったり、案内板や標識その他公共施設を傷つけないようにしましょう。**
※法律で罰せられる場合があります。
- **火の取り扱いに注意しましょう。**
※山火事の原因となります。
- **森林内への車やバイクなどの乗り入れはやめましょう。**
※貴重な動植物を傷つけることになります。

アクセスMAP



お問い合わせ

- **山梨県森林環境部県有林課**
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 ☎055-223-1656
- **山梨県富士・東部林務環境事務所**
〒402-0054 山梨県都留市田原三丁目3-3 ☎0554-45-7810
南都留合同庁舎

Koganezawashioji no mori

小金沢シオジの森

こがねざわ

山梨県森林環境部
森林文化の森



小 金 沢 シオジの森

こがねざわ

概要

「小金沢シオジの森」は大月市北側に位置し、葛野川の源流部に広がる県有林です。

約500haの森林には、カラマツが植えられている人工林と、モミ・ツガ・サワグルミ・シオジ等を主とする天然林が広がっています。特に沢沿いに群生する見事なシオジの大木は樹齢おおよそ140年を数え、県内ではめずらしく貴重なことから学術参考林に指定されています。

また、この地域周辺は木材生産の場としての歴史も古く、宝暦五年(1755年)日光御用材、両國橋の修築用木材の伐出が奈良子山(現大月市七保町)でおこなわれ、遠く江戸まで運ばれたとの記録が残っています。

素晴らしい富士山の姿を見ることのできる雁ヶ腹摺山(標高1,874m)は、頂上からの風景が昭和26年発行の500円札に描かれ、全国的に有名になりました。



シオジの純木と富士のパノラマに出会える森づくり

【凡例】

- | | | | |
|--|---------|--|-----|
| | 自然の森ゾーン | | 河川 |
| | 眺望ゾーン | | 駐車場 |
| | 緑のダムゾーン | | トイレ |
| | 林道 | | 東屋 |
| | 歩道 | | 眺望 |

